

## 新入社員へ期待のメッセージ

### 思いやりや謙虚な姿勢を持ち続ける薬剤師に

梶 弘幸 会長



新入社員の皆さん、本日はおめでとうございます。皆さんのことをおから歓迎いたします。クラフトは昭和57年の設立ですから皆さんが生まれた同じ頃にクラフトも生まれたことになる訳です。そう思つて皆さんの顔を眺めると、大変感慨深いものがあります。皆さんはこれまでの22年間の人生で、それぞれに様々な場所で様々な経験をつみながら、縁があつて本日ここに集まつたんだと思いますが、クラフトの22年間にもそれこそ波乱万丈の色々な事がありました。しかし、皆さんの先輩方と一緒に試行錯誤を繰り返して今日のクラフトになつてゐる訳です。私は病院にかかると自分で処方箋をさくら薬局に持つて行くんですけれど、待合室で皆さんの先輩薬剤師の仕事ぶりを見ていると、その大変さを実感します。先日もある大学病院前の薬局で薬を待つてゐると、ご老人の患者さんが薬の種類について色々と質問をしていました。それに対してその店舗の薬剤師は實に親切に、辛抱強く、説明をしていました。その患者さんはご高齢ということもあってか中々飲み込みが悪く、10分程かかってようやく納得されたんですが、大変感謝して何度もお礼を言いながら帰つて行かれました。私はその時、自分の会社の社員ながら大変感謝を受けました。恐らくその時その遣り取りを見ていた他の患者さんも同じだったと思います。これはほんの一例に過ぎませんが、そんな風にして信頼を集めて來た訳です。これら皆さんのがこの仕事を続ける以上は、あくまでも患者さんに対する思いやりの気持ちや謙虚な姿勢を忘れずにして欲しいと思います。最後になりますが、よく企業の寿命というものは大体30年だと言われています。30年で終わる企業と、生まれ変わつて更に成長していく企業に大別されると言うんですね。クラフトは今23年目ですから、あと8年足らずでその30年が来る訳です。その間に薬学部の6年制移行も実施される様ですし、皆さんにかかる期待というのは本当に大きい訳ですから、大いに活躍して欲しいと思います。



### クラフトの高いブランドを意識して 大活躍して欲しい

森 要 社長

本日は皆さん入社おめでとうございます。今年も多くの新入社員を迎えることが出来、大変嬉しく思います。さて、私たちのおかれている調剤薬局業界では、ようやく医薬分業率が50%を超えて、薬を処方された患者さんの2人に1人は院外薬局で薬を貰う、处方箋は増えていますが、それを上回るベースで薬局も増えているのも事実です。大病院の前には複数の薬局が軒を並べている訳ですから、必然的に患者さんの薬局を選別する日はどんどんと厳しくなっています。そこで、薬局経営も大変厳しくなっているのが現状です。そんな中でも当社は年々成長を続けており、昨年度も創業来最高の業績を達成することが出来ました。その理由として色々あると思いますが、一番大きな理由は20年以上にわたつて皆さんの先輩方が培つてきた、当社の高いブランドにあると考へています。私たちが創業以来「選ばれる薬局」を志しています。薬だけではなく、高いスキルや良質のサービスといった「総合的な価値」を患者さんに提供することによって、患者さんから高い評価や信頼を得て、その結果が高いブランドの確立・維持につながつていると私は思っています。皆さんにはこれからクラフトのために働くというのではなく、皆さん方一人一人がクラフトの代表として患者さんに接していただきたい。患者さんは皆さんがを通じて薬局を評価し、結果として会社が評価されることとなる訳ですから、皆さんにもこのブランドというものを強く意識して仕事に取り組んでいくとももらいたいと思います。大いに頑張つていただきたい。活躍を期待しています。

